



かわいい子ども雛が観光客をお出迎え

伊香保温泉春の風物詩「石段ひなまつり」が3月2日、3日の2日間、石段街で行われました。初日には伊香保保育所の園児たちが子ども雛として登場。寒風吹き荒れる中、長時間りりしくたたずみ、無事大役を務めました。また、この日に合わせ、伊香保温泉の“ゆるキャラ”もお披露目され、子ども雛とのかわいい共演となりました。

主な内容

平成25年度市の予算と主な事業 ……………	2	春のおでかけ情報 ……………	6
市役所組織の一部が変わります ……………	10	各種予防接種のご案内 ……………	22

平成25年度予算が決定しました

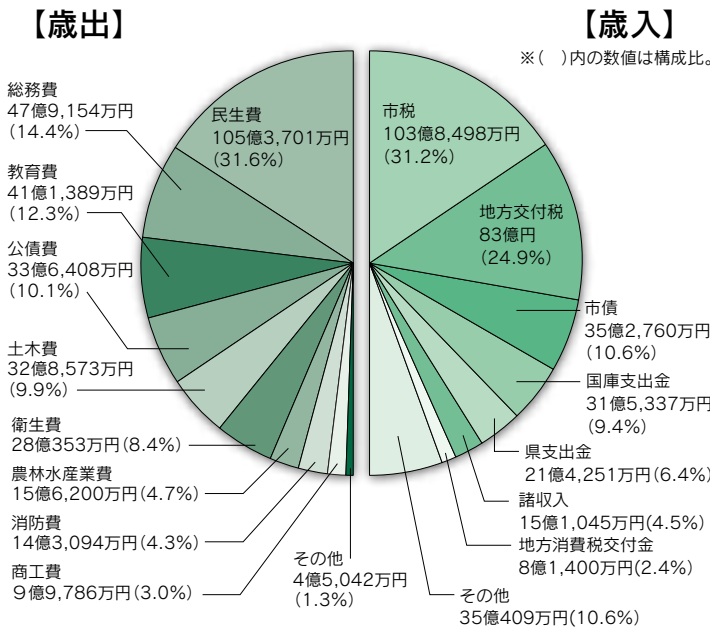


市民が主役の元気なまちづくりを 目指した総額603億円

平成25年度の一般会計の予算規模は、333億3700万円で前年度比1・2割の減額となりました。今回の予算は、国の緊急経済対策を活用した平成24年度3月補正予算と一体的に執行することになり、それらを合わせると358億5610万8千円で、前年度比6・3割の増額となります。また、特別会計、水道事業会計、病院事業会計を合わせた予算規模は、前年度比0・6割減の603億3505万円で、平成24年度3月補正予算分を含めると前年度比4・0割増の631億5725万9千円となります。

今年度は、スポーツを核とした交流人口の拡大や市民の健康づくり、地域の特性を生かした産業の振興などに一層取り組みます。景気を反映した市税の落ち込みや地方交付税の減少など歳入の確保が厳しい状況の中、年々増加する社会保障給付費や、老朽化する公共施設への対応などが求められています。厳しい財政運営が続きますが、事業の取捨選択を適切に行い、課題の解決に向けた諸施策の推進を図り、市民サービスの向上に努めます。

■一般会計 333億3,700万円
(対前年度比98.8%)



■特別会計 合計225億1,918万円(対前年度比100.2%)

会計名	当初予算額	前年度対比	
国民健康保険特別会計	104億5,161万円	100.1%	
内訳	事業勘定	103億568万円	100.0%
	診療施設勘定	1億4,593万円	107.0%
後期高齢者医療特別会計	9億1,786万円	95.0%	
介護保険特別会計	72億3,568万円	105.5%	
特別養護老人ホーム事業特別会計	4,176万円	98.3%	
農産物直売事業特別会計	444万円	156.7%	
伊香保温泉観光施設事業特別会計	9,162万円	88.9%	
小野上温泉事業特別会計	3,756万円	102.0%	
交流促進センター事業特別会計	1,294万円	243.8%	
下水道事業特別会計	20億1,792万円	86.2%	
農業集落排水事業特別会計	14億1,635万円	104.7%	
個別排水処理事業特別会計	4,504万円	99.0%	
簡易水道事業特別会計	2億4,640万円	92.5%	

■水道事業会計 合計24億5,587万円(対前年度比97.9%)

支出別の内訳	当初予算額	前年度対比
収益的支出	15億9,830万円	99.9%
資本的支出	8億5,757万円	94.5%

■病院事業会計 合計20億2,300万円(対前年度比100.4%)

支出別の内訳	当初予算額	前年度対比
収益的支出	18億2,697万円	100.4%
資本的支出	1億9,603万円	100.5%

平成25年度の
主な新規事業

- ▽本会議インターネット動画配信事業 260万円
- ▽旧渋川公民館建物保存活用共同プロジェクト推進事業 1億145万円
- ▽新市建設計画見直し事業 47万円
- ▽北部地域振興計画事業 10万円
- ▽市長選挙 3645万円
- ▽社会福祉法人等指導検査事業 41万円
- ▽障害者計画策定事業 388万円
- ▽高齢者福祉計画策定事業 294万円
- ▽看護師修学資金貸与事業 432万円
- ▽環境学習多目的施設建設事業 1472万円
- ▽新規就農者確保事業 1050万円
- ▽小規模土地改良事業(行幸田番場地区) 845万円
- ▽有害鳥獣狩猟期捕獲奨励金交付事業 88万円
- ▽緊急経済活性化対策事業 1000万円
- ▽「渋川市の魅力と観光を考える」異業種交流会開催事業 120万円
- ▽(都)渋川高崎線関連市道1-2517号線道路改良事業(行幸田地区) 2183万円
- ▽高崎渋川線バイパス関連市道整備事業 1382万円
- ▽川島地区「道の駅」設置事業 2395万円
- ▽景観計画策定事業 562万円
- ▽旧小野上公民館解体事業 589万円
- ▽須永児童文庫事業 100万円
- ▽三原田諏訪上遺跡^{がとう}瓦塔設置仏教遺構保存整備事業 942万円
- ▽埋蔵文化財センター運営事業 375万円
- ▽ハワイ王国公使別邸公開普及事業 1016万円

2 重点基本施策の推進

(1) 人口減少対策の推進

◎人口減少問題に総合的に対応するため、「(仮称)人口減少対策推進方針」を策定するとともに、結婚対策をはじめ、子育て支援や企業誘致など、効果的な取り組みを幅広く展開します。

(2) 地域医療の充実

◎渋川総合病院と独立行政法人国立病院機構西群馬病院の再編統合を引き続き推進します。

◎看護師の市内での就業促進のため、新たに修学資金貸与制度を創設します。

(3) スポーツの振興による地域活性化

◎「スポーツ振興地域活性化構想」に基づく施策に取り組み、スポーツを通じた交流人口の拡大と市民の健康づくりを推進します。

◎(仮称)北橋運動場の整備では、文化財発掘調査や流末排水路設置工事などを行います。

3 安全・安心で快適な生活環境の実現

◎メガソーラー施設の誘致など、再生可能エネルギーの活用・導入方策を検討します。

◎本市の良好な景観形成を図るため、「景観形成基本方針」を策定します。

◎住宅用太陽光発電システム設置への補助を引き続き行います。



住宅用太陽光発電システム

☆渋川地区と子持地区に整備する学校給食共同調理場に太陽光発電システムを導入します。

◎地域の交流拠点と環境学習の場となる多目的施設を小野上地区に建設するため、施設の実施設計を行います。

◎放射性物質の定点測定と測定器の貸し出しを行うとともに、本市で収穫・採取された自家用農産物などを対象としたスクリーニング検査を引き続き実施します。

重点項目

1 総合計画重点プロジェクトの推進

- (1) 観光ネットワークの創出
- (2) 中心市街地の活性化
- (3) 道路・橋りょう整備の推進

2 重点基本施策の推進

- (1) 人口減少対策の推進
- (2) 地域医療の充実

(3) スポーツの振興による地域活性化

- 3 安全・安心で快適な生活環境の実現
- 4 市民の健康づくりと地域福祉の充実
- 5 教育環境の整備・充実
- 6 農産物のブランド化と産業の振興
- 7 市民と行政の協働によるまちづくりの推進

6 農産物のブランド化と産業の振興

☆各地区において、土地改良事業や林道改良事業など、農林業の生産基盤整備を引き続き行います。

◎選別農薬農法や竹林整備の副産物である竹炭などを利用した農業の実践を推進します。

◎有馬企業団地の完売に向けた誘致活動を引き続き推進するとともに、新たな企業誘致に向けて、関係機関と連携を図るほか、北部地域の活性化につながる企業誘致の可能性を検討します。



有馬企業団地

◎緊急経済活性化対策として、商工会議所と商工会によるプレミアム付き商品券の発行を支援するほか、新たに、商店街団体に対し街路灯設置経費の補助を行います。

7 市民と行政の協働によるまちづくりの推進

◎市民に開かれた、より身近な議会に向けて、市議会本会議場の映像と音声をインターネットを通じて動画配信します。



市議会本会議場

◎防災講座の実施や自主防災組織の設立・活動支援を引き続き行い、地域の防災力向上を図ります。

◎旧渋川公民館保存活用共同プロジェクトを渋川商工会議所とともに推進し、平成25年度中の完了を目指します。



各地区で行われている防災訓練

平成25年度がスタート／市の予算と主な事業

1 総合計画重点プロジェクトの推進

(1) 観光ネットワークの創出

- ◎本市の魅力と観光について考える異業種交流会を開催します。
- ◎長距離トラックに市の観光情報をラッピングして観光宣伝を図るほか、伊香保ハワイアンフェスティバルなど各種イベントの実施に補助を行い、本市の魅力を県内外に発信します。

☆伊香保温泉再生事業では、(仮称)観山広場を引き続き整備し、石段最下部に休憩所兼バス待合所を設置します。

また、峠三差路広場を整備し、かつて運行されていた実物の路面電車を展示し、観光拠点の魅力向上を図ります。



整備が進められる石段最下部

(2) 中心市街地の活性化

- ◎まちなか居住促進プロジェクトとして、渋川ネイブルスクエアへの県営住宅団地の誘致を推進します。
- ◎商店街空き店舗等活用事業へ補助を行うほか、まちづくり市民サポーターと協働して、まちなかのにぎわい創出を実践します。
- ◎「まちなか創業支援事業」では、中心市街地への出店企業などに対し、設備資金に加え、運転資金の補助を行い、制度の拡充を図ります。

(3) 道路・橋りょう整備の推進

- ◎利根川橋りょう(赤城町敷島～中郷間)については、橋りょう下部工と関連市道の道路改良を行い、平成27年度中の供用開始に向けて事業を進めます。
- ◎吾妻川橋りょう(祖母島～小野子間)については、平成24年度に実施した周辺地域振興整備基礎調査に基づき、「北部地域振興計画」を策定します。
- ◎国と県で進めている上信自動車道(一般国道17号渋川西バイパスおよび一般国道353号バイパス)の整備を促進するとともに、川島地区に道の駅を設置するための測量設計を行います。

平成25年度予算の主な事業を紹介

—7つの重点項目ごとに今年度の市の取り組みをお知らせします—

◎…平成25年度予算の内容 ☆…平成24年度3月補正予算を含めた内容

4 市民の健康づくりと地域福祉の充実

- ◎BCG予防接種を集団接種から個別接種に切り替え、市内指定医療機関で接種できるよう、利便性の向上を図ります。
- ◎地域福祉を総合的かつ計画的に推進するため、「地域福祉基本計画」を策定します。
- ◎生活援助食事サービス事業を渋川地区と伊香保地区でも実施し、市全域での事業展開を図ります。
- ◎市有の特別養護老人ホーム清流の郷を民間事業者へ譲渡するため、公募選定事務を進めます。
- ◎県からの権限委譲により、社会福祉法人の設立認可と指導検査などを新たに市で実施します。



5 教育環境の整備・充実

- ☆小・中学校の校舎耐震補強工事を引き続き実施するとともに、小野上中学校屋内運動場の建設工事と特別教室の整備を行います。
- ☆金島中学校の武道場建設と、これに伴うプールの解体工事を行います。
- ◎小・中学校の統合再編については、学校再編検討地区委員会を開催し、引き続き、地域の皆さんとの合意形成を図りながら取り組みます。
- ☆学校給食調理場の再編整備として、渋川地区と子持地区に共同調理場の建設工事を行います。
- ◎北橋総合支所に開設する埋蔵文化財センターや、移築したハワイ王国公使別邸と新たに整備した附属展示施設を活用して、文化財の普及・活用に努めます。



ハワイ王国公使別邸

問い合わせ先: 財政課 (TEL) 2414

メープルヴィレッジこもち営業開始

とき：10月31日(木)まで

メープルヴィレッジこもちのバンガローは、シャワーやキッチンを完備した別荘風のコテージです。敷地内には全天候型のバーベキュー施設もあり、キャンプ気分を味わえます。

利用期間 4月1日(月)～10月31日(木)

※予約は利用日の2カ月前から電話で受け付けます。

所在地 中郷2537番地12(子持総合運動場のとなり)

バンガロー使用料(宿泊・夜間のバーベキュー棟の使用料を含む) ▷6人棟=1万2,000円
▷10人棟=2万円 ▷12人棟=2万4,000円

バーベキュー棟使用料(日帰り) ▷中学生以上=200円 ▷小学生=100円 ▷幼児=無料

申込方法 事前に電話でメープルヴィレッジこもち管理棟(TEL ☎2344)へ



キャンプ場臨時営業

沼尾川親水公園キャンプ場では、4月27日(土)から5月6日(祝)まで臨時営業します。

キャンプ場入場料 ▷中学生以上=200円 ▷小学生=100円 ▷幼児=無料
※沼尾川親水公園キャンプ場の施設使用料は別表1のとおり。

利用方法 事前に電話で申し込みを

申込先 別表2のとおり

申込開始日 4月10日(水)午前10時

(別表2) 沼尾川親水公園キャンプ場申込先		
申込期間	4月10日(水)～4月26日(金)	4月27日(土)～5月6日(祝)
申込先	赤城総合支所 経済建設課 TEL ☎2211	沼尾川親水公園 キャンプ場管理棟 TEL ☎3531

総合公園桜まつり(夜桜ライトアップ)

とき：4月10日(水)～21日(日)

総合公園では、桜の開花時期に合わせて、ちょうちんやスポットライトなどによる桜のライトアップを行います。

時間 午後6時～10時

ところ 別図のとおり

問い合わせ先

■都市計画課

(TEL) ☎2073)

または総合公園

管理事務所

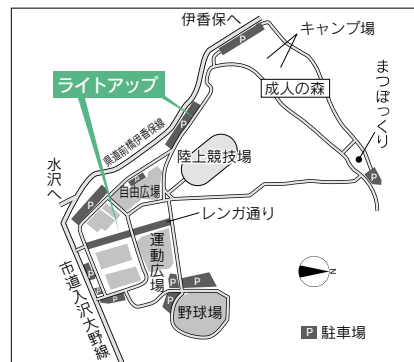
(TEL) ☎40535)

その他 開花

状況で期間が

変更になる場

合があります



2013 春のおでかけ情報

第12回白井宿八重ざくら祭り

とき：4月28日(日)

〈武者行列〉

時間 午前10時30分～正午

ところ 白井宿

内容 歴史的な町並みが残る白井宿で、宿内の水路沿いに植えられた八重ざくらが咲き誇るなか、地元住民や公募で集まった人たちが戦国時代の武者姿で練り歩きます

問い合わせ先 子持総合支所経済建設課(☎②41211)

〈六斎市〉

時間 午前9時～午後3時

ところ 白井宿

内容 農産物、特産品などの販売

問い合わせ先 しぶかわ商工会(☎③8845)

〈三国脇往還白井宿第21回彌酔の句会〉

時間 ▷参加受付＝午前9時～10時(投句は



午前11時まで) ▷詠草集配布＝午後0時30分

▷アトラクション＝午後1時～1時50分

▷表彰式＝午後2時～3時

ところ 子持老人福祉センター

参加料 1,000円

問い合わせ先 ■生涯学習課(☎②2500)

小野上温泉まつり

とき：4月29日(祝)



時間 午前9時30分～午後4時

ところ 小野上温泉センター駐車場ほか

内容 郷土芸能公演、山車の巡行、畠山みどり歌謡ショー、カラオケのど自慢大会、お楽しみ抽選会、農産物・神津島の海産物・花木等の販売、緑化苗木の配布、そば打ち体験、フリーマーケット、ポン菓子無料配布など

※小野上温泉センターを午前9時～午後6時まで無料開放します。

問い合わせ先 小野上総合支所経済建設課(☎②111)

沼尾川親水公園キ

とき：4月27日(土)～5月6日(祝)



(別表1) 沼尾川親水公園キャンプ場使用料金				
バンガロー	5棟 (大人4人用8畳)	1日(泊)	1棟	3,150円
つりぼり池	1カ所	1日	-	3,150円
温水シャワー	2カ所	3分	-	100円

※つりぼり池の使用は1日1組。

※キャンプファイヤー、花火、ペットの持ち込みは禁止です。

地震に強いまちづくりへの取り組み

木造住宅の耐震診断と耐震改修補助

阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊などにより多くの人が亡くなりました。また、東日本大震災では、東日本一帯が甚大な被害を受け、本市でも住宅に多くの被害が出ました。

市では、この教訓を踏まえ、震災に強いまちづくりを進めるため、古い耐震基準で建てられた木造住宅の耐震診断の実施や耐震改修費の補助を行っています。この事業は、平成20年度から開始し、これまでに50件の住宅が耐震診断を受けました。また、耐震改修工事3件に補助金を交付しました。

木造住宅耐震診断者派遣事業

市では、次のとおり耐震診断者を派遣し、木造住宅の耐震診断を無料で行っています。

診断の対象となる建物 次の①～③の全てに該当する建物

- ① 木造(ツーバイフォー工法、プレハブ工法を除く)の一戸建て住宅または床面積の半分以上が居住用となる店舗等併用住宅で昭和56年5月31日以前に着工したもの
 - ② 地上2階建て以下の住宅(地階のある住宅は除く)
 - ③ 市内に住所を有する個人が居住している住宅
- 耐震診断者** (社)群馬県建築士事務所協会に登録された、建築士

および各総合支所経済建設課にあります)に添付書類を添えて建築住宅課へ

※申請書は、市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.lg.jp>)から印刷できます。

添付書類 ①住民票の写し ②市税の完納証明書 ③対象住宅の固定資産税評価証明書 ④付近見取図 ⑤建築確認通知書の写し ⑥平面図 ⑦現況写真(2面以上)

診断費用 無料(ただし、交通費として1000円を耐震診断者に支払ってもらいます)

申込期間 随時(申込時期によっては、診断が次年度になる場合があります)

問い合わせ先 建築住宅課(☎2072)



木造住宅耐震改修補助事業

木造住宅耐震改修工事費を最大60万円まで補助します。

補助額 耐震改修工事費(設計、工事および工事監理費を含む)の3分の1の額(上限50万円) ※省エネ化等住宅リフォーム促進事業を併用した場合は、リフォーム工事費の10分の1の額(上限10万円)を加算することができます。

補助の対象となる建物 次の①～③の全てに該当する建物

- ① 「木造住宅耐震診断者派遣事業」の対象となる建物
 - ② 「木造住宅の耐震診断と補強方法」の講習を受講した1級または2級建築士や、木造建築士が、改修工事の設計および工事管理を行うもの
 - ③ 「木造住宅の耐震診断と補強方法」に基づく耐震診断の結果、構造評点が1・0未満と診断された建物を、評点1・0以上とする工事であること
- ※申請者は、市税を滞納していない人に限ります。
- 申込方法** 事前に建築住宅課に相談してください

省エネ化等住宅リフォーム促進事業

工事費用の10%(上限10万円)を補助します

市では、地球温暖化防止のための省エネルギーの推進、住宅耐震化の支援、居住環境の向上、子育て環境の充実および市内経済の活性化を目的とし、その目的にあった住宅リフォーム工事費用を補助しています。

〈対象者および対象住宅〉

- ①自己の居住の用に供する住宅または併用住宅の住宅部分であること
- ②本市に住民登録をしていること
- ③市税の滞納がないこと
- ④当該リフォーム工事について、市のほかの制度による住宅の改造・補修に係る補助金等および国の住宅エコポイント制度などによる補助を同時に受けていないこと

〈補助の対象となる工事〉

- ①省エネ化住宅リフォーム工事＝省エネルギー機器の設置・交換、窓やガラスの追加・交換、住宅の断熱性の向上のための工事など
- ②住宅耐震化支援工事＝渋川市木造住宅耐震改修補助事業補助金を利用して行う耐震改修工事に対し、その同一室内の補助対象外部分を補う住宅リフォーム工事
- ③バリアフリー化工事＝手すりの取付や段差等を解消するためのリフォーム工事など
- ④子育て支援住宅リフォーム工事(18歳未満の子どもを扶養していること)＝子ども部屋の模様替え・間仕切の変更などを行うリフォーム工事など

※工事内容によって対象とならない場合があります。



〈補助要件〉

- ①工事の費用が20万円以上であること
- ②市内に事業所を置く法人または個人事業主が行う工事であること
- ③工事の完了実績報告が平成26年2月28日まで提出できること

補助率 工事費の10%(上限10万円)

申込方法 工事着手前に申請書(建築住宅課および各総合支所経済建設課にあります)に必要な書類を添えて■建築住宅課に提出

※申請書は市ホームページから印刷できます。

申込期間 4月5日(金)～平成26年2月7日(金)

※予算終了次第締め切り。

〈必要書類について〉

- ①工事前の写真
- ②工事内容の記載してある図面など
- ③工事の見積書
- ④省エネ住宅リフォーム工事の場合は、住宅の省エネ性能の向上が明らかになる書類(カタログ、性能証明書など)
- ⑤住宅耐震化支援工事の場合は、渋川市木造住宅耐震改修補助事業交付決定書の写し
- ⑥住民票の写し(世帯全員)
- ⑦市税の完納証明書(申請者のもの)
- ⑧対象住宅の固定資産税評価証明書(リフォームを行おうとする住宅のもの)

詳しくは、■建築住宅課(TEL2072)へ。

借上賃貸住宅の入居者募集中!

借上賃貸住宅は、中心市街地の活性化と定住化を図るため、民間の賃貸住宅を市が借り上げ、入居者に家賃の2割(高齢者・障害者、母子・父子世帯は3割)を助成して貸し出すもので、入居の継続に伴う更新料はかかりません。

受付期間 随時(閉庁日を除く午前8時30分～午後5時15分)

※収入制限などの入居資格要件があります。

申込・問い合わせ先 ■建築住宅課(TEL2072)

借上賃貸住宅の入居者募集住宅一覧

住宅名	所在地(自治会)	間取り	家賃(助成後)	
			一般世帯	高齢者、障害者、母子・父子世帯
ヤマセハイツ 1,3階部分 (鉄骨造3階建)	渋川 (寄居町)	2DK	43,200円	37,800円
		3DK	52,000円	45,500円
ウインディア・モトマチ 1,2階部分 (軽量鉄骨造2階建)	渋川 (元町)	2LDK(※)	49,600円	43,400円
			48,000円	42,000円
浅見マンション 2階部分 (鉄骨造3階建)	渋川 (坂下町)	2LDK	48,800円	42,700円
オーシャンハイツ 1階部分 (鉄骨造2階建)	渋川 (東町)	2LDK	51,200円	44,800円
ア・ドリーム坂下 1,2,3階部分 (鉄筋コンクリート造3階建)	渋川 (坂下町)	2LDK	53,600円	46,900円

※間取りが上段は14畳、下段は11畳。

市役所組織の一部が変わります

「スポーツ・健康推進調整室」を設置して
健康づくりとまちづくりを進めます



市では、4月1日から組織機構の一部を変更します。これは、総合計画後期基本計画における重点基本施策の推進、市民ニーズと新たな行政課題に迅速かつ適切に対応することや、市民に分かりやすい簡素で効率的な組織体制とするためのものです。

今回変更する主な内容は、次のとおりです。

■課の設置・再編

①スポーツを核とした健康づくりとまちづくりを進めるため、全体調整および効果的な事業の推進を行う「スポーツ・健康推進調整室」を企画部に設置します。

②総合計画と調整業務に適切に対応するため、企画部企画課と情報統計課の業務を再編し、

事務管理の適切な進行管理を行うため情報統計課を「事務管理課(事務管理係、情報管理係)」とします。

③第2次一括法※により、社会福祉法人の認可および指導監督権限が市に移譲されることに伴い、保健福祉部に「指導検査室」を設置し、指導監督業務の対応を図ります。

■係の見直し

保健福祉部こども課に人口減少対策の推進業務を位置付け、こども政策係を「少子化対策係」とします。

詳しくは、本企画課(TEL②2396)へ。

※第2次一括法＝「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」

市民とともに進めるまちづくり支援補助金

魅力あふれるまちづくりを応援します



市では、「市民とともに進めるまちづくり支援補助金」制度で、市民の皆さんの手による新たなまちづくり事業を助成します。

対象団体 自治会、NPO法人など、まちづくり活動を行う民間団体(法人格の有無は問いません)

対象事業・助成額 右表のとおり

申請方法 本市民生活課(TEL②2463)へ問い合わせてください

申請期限 4月25日(木)

その他 希望多数の場合は、事業内容を審査し、優先順位を決めて助成します

市民とともに進めるまちづくり支援補助金
(対象事業・助成額)

ソフト事業支援型		助成対象経費の 2分の1以内 (上限15万円)
地域のふれあいと活性化や魅力向上などを目的に実施する事業。	助成事例 公園環境美化、ホテル育成環境整備、グリーンカーテン活用への取り組みなど。	
ハード事業支援型		助成対象経費の 2分の1以内 (上限50万円)
地域資源を活用して、地域の交流拠点となる施設などを整備する事業。	助成事例 小魚が泳ぎホテルが飛び交う小川造り、集会所への花壇設置など。	

「渋川市ふるさと応援寄附金」の寄附と活用状況

心温まる寄附を市の発展のために活用します

全国各地から、本市のまちづくりを応援する寄附金「渋川市ふるさと応援寄附金」が寄せられました。

いただいた寄附金の状況と、寄附者の意向を踏まえた活用結果は次のとおりです。

■寄附金の状況

(平成24年1月～12月)

▽寄附者数 58人

▽寄附総額 954万2000円

■寄附金の活用

① 観光ネットワークの創出 8万5000円

② 中心市街地の活性化 3万5000円



保存活用のために多くの寄附が寄せられた旧渋川公民館

③ 道路・橋りょう整備の推進 5000円

④ 自然環境の保全 14万円

⑤ 健康・福祉の充実 404万円

⑥ 教育・文化・スポーツの振興 102万円

⑦ 旧渋川公民館建物保存活用共同プロジェクト 363万7000円(平成24年12月でふるさと

応援寄附金での寄附は終了)

⑧ 地域自治振興施策 58万円

※寄附者からの指定がない寄附金は、地域自治振興施策へ充当しました。

■ふるさと応援寄附金について

ふるさと応援寄附金は、市の総合計画で重点プロジェクトになっている事業に充当します。

寄附金を申し込む際には、6つの事業から用途を選択してもらい、その目的の趣旨に沿って活用します。

なお、寄附者から用途の指定がない寄附金は、市長が必要と認める事業に充てられます。

1 観光ネットワークの創出 温泉街の整備、観光施設整備など

2 中心市街地の活性化 中心市街地の活性化、商業活動の推進など

3 道路・橋りょう整備の推進 広域的な道路整備、都市計画道路整備、橋りょう整備など

4 自然環境の保全 環境対策の推進、自然の保全と計画的な土地利用など

5 健康・福祉の充実 健康づくりの推進、子育て環境の充実、高齢者福祉の充実など

6 教育・文化・スポーツの振興 幼児・学校教育の充実、地域文化の振興など

7 特に指定なし 市長が必要と認める事業

■申込・問い合わせ先

▽ふるさと応援寄附金について

■本企画課 23096

▽寄附金の申し込みについて

■本財政課 22414

▽寄附金の税金控除について

■本税務課 22113

※渋川市ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)の詳しい内容については、市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.lg.jp/>)で確認することができます。

なお、寄附金は現在も申し込みを受け付けています。引き続き、ふるさと渋川の応援をお願いします。

生きる力を育てるための 学校・家庭・地域 三者連携推進協議会の推進委員を募集

市教育委員会では、学校・家庭・地域の三者連携について協議し、その結果を教育行政に生かしていくため、今年度の推進委員を募集します。

任期 1年

応募資格 市内在住または在勤の20歳以上の人で、推進委員会に出席できる人

募集人数 3～4人程度

推進委員会開催日 年2回

※このほか、講演会などを予定しています。

応募方法 郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号と「学校・家庭・地域の連携のあり方」についての考えを800字以内にまとめて、郵送、ファクス、Eメールまたは直接持参で 学校教育部(〒377-8501・石原80・FAX 22132・edu-g@city.shibukawa.lg.jp)へ

※持参の場合、土・日曜日は除きます。

応募期限 4月12日(金)必着

詳しくは、学校教育部(TEL 22121)へ。

春の全国交通安全運動

実施期間 4月6日(土)～15日(月)

スローガン

事故のない 群馬はあなたの注意から

サブスローガン

守ろうよ 交通ルールと 自分の命



交通安全運動実施重点項目

①子どもと高齢者の交通事故防止

- 道路を横断するときは、横断が終わるまで左右の安全確認をしっかりと行い、飛び出しや車の直前・直後の横断はしないようにしましょう。
- 運転者は、子どもや高齢者を見かけたときは、急な飛び出しや不用意な横断など危険な行動をとる人がいることに注意して、安全運転を心掛けましょう。

②自転車の安全利用の推進

- 自転車は、道路交通法上の車両であることを再認識し、一時停止や信号などの交通ルールを厳守しましょう。

③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- 運転する場合や助手席・後部座席に乗車する場合は、シートベルトを正しく着用しましょう。

④飲酒運転の根絶

- 飲酒運転の危険性や違法性を認識し、「飲酒運転を絶対にしない・させない」という強い決意を持つとともに、飲酒運転の車には絶対に同乗しないようにしましょう。

⑤交差点事故・追突事故の防止

- 一時停止交差点では、停止線の直前で確実に停止して、安全確認を徹底しましょう。

高齢者運転免許証返納支援制度



この制度は、高齢者の交通安全対策として、65歳以上の市民を対象に、運転免許証の自主返納を進めるとともに、運転免許証返納後の移動手段として、路線バスなどの公共交通の利用促進を図るものです。

■支援内容

- ・バスカードなどの贈呈＝バスカードやタクシー利用券など(5,000円相当)の中から、ひとつを贈呈します。
- ・運転経歴証明書の交付手数料助成＝公安委員会が発行する運転経歴証明書の交付手数料(県証紙1,000円)を助成します。
- ・住民基本台帳カード(写真付き)の交付手数料免除＝交付手数料(500円)を免除します。

■手続先

- ・運転免許証の返納手続＝**㊦** 渋川警察署(☎③0110)へ
- ・支援制度の申請手続＝交通安全協会(☎②1125)へ
- ・住民基本台帳カードの交付手続＝**㊦** 市民課(☎②2459)または各総合支所へ
- 問い合わせ先
㊦ 市民生活課交通係(☎③2463)

平成25年度の農作業労賃標準額

今年度の農作業労賃標準額が、下表のとおり決まりました。これは、あくまでも作業労賃の日安となる額で、農地条件、作業の難易度などで異なります。実際の賃金は、それらを勘案して当事者間で決めてください。

最近、畑の管理ができず、草が繁茂している農地が見受けられます。自分で草刈りや除草などができない場合は、この標準額を参考にして依頼してください。

詳しくは、**市農業委員会事務局** (☎2920) へ。

平成25年度農作業労賃標準額

■臨時雇用賃金(1日当たり)

作業名	単位	標準額
農作業全般(田植え、稲刈り、コンニャク・野菜などの植え付け、収穫、草刈りなど)	労働時間 8時間	5,500円～1万円

■農作業請負料金

作業名	単位	標準額
代かき(整地作業は別途)	10a当たり	7,000円
畦畔塗り	1m当たり	60円
機械田植え(植え付けのみ)	10a当たり	8,000円
育苗代	1箱当たり	770円 (芽出しは441円)
刈り取り(水稻・麦)	10a当たり	1万6,800円
刈り取り(大豆)		1万3,500円
乾燥・調整・もみすり(水稻)	60kg当たり	800円
乾燥・調整(麦)		1,500円
麦まき一式(種子、肥料代別)	10a当たり	1万5,000円
ロータリー(耕うん1回)		6,500円
プラウ(すき耕)		7,500円
桑抜根		3万5,000円
サブソイラー(クロスかけ)		7,000円
遊休農地管理(耕うん・草刈りなど)		2万3,000円
もみ・玄米運搬費(軽トラック)		1回

新農業委員の紹介

農業委員が新たに選出されました

市農業委員会では、任期満了に伴い、各地区から新しい委員が選出されました。任期は、平成28年3月3日までの3年間で

す。

3月4日には初会議が開催され、会長は新井正喜委員(赤城地区)に決定しました。

今後は、農業の振興と発展を目指し、また地域の皆さんの相談役として活動していただきます。

詳しくは、**市農業委員会事務局** (☎2920) へ。

(敬称略)

▽**渋川地区** 齋藤光男(会長職務代理者)、岸正二、関口孝一、大島アサ子、堀込俊一(第1農地部会長)、高津勝司、石井彦十郎、高橋昭彦
▽**伊香保地区** 高橋寿男
▽**小野上地区** 外丸幸次郎、齊藤光良(農政部長)
▽**子持地区** 押江久、千明實、山崎正、飯塚敬子、山本彰一郎(第1

農地部会長職務代理者、後藤峰雄
▽**赤城地区** 狩野徳市、田口義雄、兵藤高一、石田茂二(第2農地部会長)、新井正喜(会長)、齋藤和利(農政部長職務代理者)、鳥山輝壽、金子光則、伊能孝子、原田勝彦
▽**北橋地区** 松井洋二、根井環、下田博、小池謙治(第2農地部会長職務代理者)、梅沢芳夫、生方隆、萩原充吉、星野愛子

農地の賃借料情報

昨年に締結(公告)された賃貸借の10アール当たりの賃借料水準は、左表のとおりです。農地の賃貸借契約の目安として、活用してください。

詳しくは、**市農業委員会事務局** (☎2920) へ。

平成24年に締結(公告)された農地の賃借料

部門	締結(公告)された地域	平均額	最高額	最低額
田の部 (水稻)	渋川・伊香保地区	8,700円	1万270円	5,423円
	小野上・子持地区	1万600円	1万5,105円	8,757円
	赤城・北橋地区	8,900円	1万4,138円	4,221円
畑の部 (コンニャク、野菜など)	渋川・伊香保地区	7,100円	1万7,668円	5,000円
	小野上・子持地区	9,300円	1万7,523円	4,405円
	赤城・北橋地区	9,500円	1万5,000円	3,891円

※平均額は、算出結果を四捨五入し、100円単位としています。

澁川ほっと人

世代を超えてみんなで楽しめる

フラダンスを伝えたい

全国からフラ（フラダンス）の愛好家が集うハワイアンフェスティバル」。その会場となる石段街で物産店を営む巨美代子さんは、地元伊香保を中心に活躍するフラのインストラクターです。

巨さんがフラを始めたのは13年前。当時、伊香保でハワイアンフェスティバルが開催されるようになり、地元からの出場チームをつくろうと町が主催した教室に参加したのがきっかけです。

フラは、歌詞を踊りで表現する手話の様な踊り。自然の美しさを歌ったものや、家族や恋人への愛を歌ったものなど、さまざまな曲（フラソング）があるそうです。そんな、フラソングを「ニコニコの笑顔で、気持ちを



わたり
巨 美代子さん
(伊香保町伊香保・43歳)

フラは、その曲ごとに衣装の柄や色が違うそうです。衣装の色は島によって決まっています。身に付ける花も島の花です。

込めて踊るのが楽しい」と巨さんは話します。

フラの魅力にひかれ、教室に通い続けた巨さんは、平成19年にインストラクターの資格を取得。現在は、5歳から80歳までと、幅広い年齢層の約50人に指導しています。

そんな巨さんの一番好きなフラソングは、本場ハワイのフラの先生が、ハワイアンフェスティバルのために作曲してくれた「イカホフラ」という曲。この曲には、伊香保の自然の美しさなどが詠われていて、親しみを感じるのでそうです。「現在は、この曲をみんなで練習していて、今年のハワイアンフェスティバルで披露するのが目標なんです」と、笑顔で話してくれました。

きらり サークル仲間

アロマビクス愛好会

アロマの香りに癒やされながら楽しく和やかに運動



代表 立見千香子さん
☎④5351

内容 アロマストレッチとエアロビクス
日程 毎週木曜日 午後8時～9時30分
場所 古巻公民館
会員数 10人

☆一言アピール☆
運動前には「代謝アップ」、運動後には「リラックス」など、効能の異なるアロマを楽しみながら、簡単なストレッチやエアロビクスをしています。仲間に入りませんか？



作 「渋川公民館まつり」
 品展や演技発表会などで活動の成果を発表

「渋川公民館まつり」が2月28日から3月3日まで、同公民館を会場に開催されました。連日行われた作品展では、絵手紙や水墨画、パッチワークなど約300点の力作が会場に並び、訪れた人たちの目を楽しませていました。また、最終日には演技発表会とお茶会を開催。演技発表会では、定期利用団体の皆さんによるカラオケやフラダンスなど熱のこもった演技に、満員の会場から盛大な拍手が送られていました。

定期利用団体の皆さんによる演技発表会(右)
 力作ぞろいの作品展(左上)
 和やかな雰囲気の中でお茶会(左下)



白 「市民スキー教室」
 銀の世界に繰り出し
 フカフカの新雪を滑る

3月2日、新潟県の湯沢中里スキー場で開催された「市民スキー教室」。この日は、気温が低く、吹雪となりましたが、小学生から大人までの参加者16人は、強風と厳しい寒さをものともせず、ゲレンデに繰り出しました。

スキー技能の程度によって分けられた班ごとに、市体育協会スキー部の皆さんによる指導のもと、フカフカの粉雪となった斜面で、大回りや小回りを練習し、スキーの腕前を上げました。

講師の後に続いて滑る参加者
 (上) 国鉄時代の客車を利用した休憩所前で記念撮影(下)

情報ぼっくす

《マークの見方》

本 = 本庁舎 **二** = 第二庁舎
伊 = 伊香保総合支所 **小** = 小野上総合支所
子 = 子持総合支所 **赤** = 赤城総合支所
北 = 北橋総合支所 **TEL** = 電話番号
FAX = ファクス番号 **E** = Eメールアドレス
時 = とき・期間 **所** = ところ **内** = 内容
師 = 講師・医師 **対** = 対象者 **定** = 定員
費 = 参加料・入場料 **持** = 持参するもの
申 = 申込・参加方法 **問** = 問い合わせ先
期 = 申込期間・開始日・期限 **他** = その他

渋川市公式ツイッター

市政や防災、観光、イベントなどの情報を、市内外の皆さんにお知らせしています。ぜひ、フォローしてください。

秘書広報課(TEL@2182)

URL
https://twitter.com/shibukawashi_jp

アカウント
 @shibukawashi_jp



申定対師所 (金)の毎週金曜日(計10回)
 渋川老人福祉センター
 新秀夫さん(渋川/新町)
 初めて囲碁をする人
 10人(超えた場合は抽選)
 電話が直接渋川老人福

からのお知らせ
 渋川老人福祉センター

福祉

渋川老人福祉センター

TEL 1765

〈初心者囲碁教室〉

5月17日(金)～7月19日

(金)の毎週金曜日(計10回)

渋川老人福祉センター

新秀夫さん(渋川/新町)

初めて囲碁をする人

10人(超えた場合は抽選)

電話が直接渋川老人福

自分も家庭も職場も元気になる！ 勇気づけ勉強会

楽しい実習(グループワークなど)を通して、勇気(困難を克服する力)を身に付け、職場や家庭に「つながり感覚」を育てる勉強会です。あなたも体験してみませんか？



時・内 下表のとおり

所 市国保あかぎ診療所(赤城町敷島)

師 斎藤昌昭(あかぎ診療所長)

対 なるべく毎回出席できる人

定 10人程度(先着順)

※申込人数が少ないときは、開講できない場合があります。

費 無料

申 電話で市国保あかぎ診療所(TEL@2220)へ

期 4月8日(月)から

勇気づけ勉強会 日程と内容

回	とき	内容
第1回	4月17日(水)	①さまざまな見方・考え方の存在を意識する
第2回	5月1日(水)	②聴き上手になる
第3回	5月15日(水)	③言い方を工夫しよう
第4回	5月29日(水)	④感情と上手につきあう
第5回	6月12日(水)	⑤自分のスタイルを明確にする
第6回	6月19日(水)	⑥セルフ・トークを意識する
		⑦目的を意識する
		⑧自分の人生を引き受ける
		⑨自分の良さを再発見する
		⑩あたりまえの価値を再発見する
		⑪物事を前向きに考える
		⑫勇気づけをする

社 社センターへ
期 4月11日(木)～25日(木)午
 前9時～午後4時
ふれあい浴場
時 4月28日(日)
内 渋川老人福祉センター
 内浴場の無料開放(市民の
 み)
無料巡回バスの運行
時 毎週日曜日
コース 午前9時15分金島
 駅発、9時50分スカイテル
 ×渋川、10時15分渋川老人
 福祉センター着。帰りは午
 後2時センター発

健康相談

4月11日(木)午後1時30分

渋川老人福祉センター

塚越秀男さん(渋川/御蔭)

〈5月の休館日〉

1日(水)、7日(火)、8日(水)、

9日(木)、10日(金)、13日(月)、

20日(月)、27日(月)



【広告】

【広告】

広告募集中

■本庁・各総合支所の電話番号

- 本庁舎・第二庁舎 ☎22-2111
- 伊香保総合支所 ☎72-3155
- 小野上総合支所 ☎59-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211
- 赤城総合支所 ☎56-2211
- 北橘総合支所 ☎52-2111

人口と世帯／平成25年2月末現在

- 人口 83,391人(男40,745人、女42,646人)
- 世帯 31,576世帯
- 2月のうぶごえ 男の子24人、女の子23人

マレットゴルフ 体験講習会

芝生の上で心身共に
リフレッシュ!



時 毎月第3火曜日午前8時45分
※第1回は4月16日(火)。

所 敷島緑地公園マレットゴルフ場(赤城町敷島)

対 市内在住の人

費 400円(入場料、用具レンタル料・当日徴収します)

申・問 市体育協会マレットゴルフ部小池勝二さん宅(☎③0631)へ

難病等の人も障害福祉サービスなどの対象に

本社会福祉課 ☎2359

4月から施行された障害者総合支援法で、障害者の範囲に難病等の人が加わりました。これにより、対象となる人は、必要と認められた障害福祉サービスなどを利用できることとなりました。

対 国で障害者の範囲として定めた難病等(130疾患)による障害がある人

利用できる障害福祉サービス

障害児・障害者は、障害福祉サービス、相談支援、補装具など。障害児は、障害児通所支援および障害児入所支援

申 対象疾患であることが



分かる証明書診断書または特定疾患医療受給者証などと印鑑を持参して、申請してください。申請後、障害程度区分の認定やサービス支給認定などの手続きを行います

申・問 社会福祉課または各総合支所市民福祉課へ

福祉ハイヤー料金
助成事業

本社会福祉課 ☎2359
市では、障害のある人の社会活動を支援するため、

申請によりハイヤー料金の一部を助成しています。該当する人は、申請の手続きをしてください。

対 次の要件全てに該当する人

- ①本市に住所がある人
- ②身体障害者手帳1級、2級、療育手帳Aまたは精神障害者保健福祉手帳1級に該当する人
- ③自動車税および軽自動車税の減免を受けていない人

助成方法 ハイヤーの基本

料金分の利用券(1人につき年間36枚・1カ月3枚を限度)を交付します

申 印鑑と障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳)を持参して、社会福祉課または各総合支所市民福祉課へ

広告募集中

【広告】

【広告】

情報ぼっくす

《マークの見方》

本 = 本庁舎 **二** = 第二庁舎
伊 = 伊香保総合支所 **小** = 小野上総合支所
子 = 子持総合支所 **赤** = 赤城総合支所
北 = 北橋総合支所 **電** = 電話番号
ファ = ファクス番号 **E** = Eメールアドレス
時 = とき・期間 **所** = ところ **内** = 内容
師 = 講師・医師 **対** = 対象者 **定** = 定員
費 = 参加料・入場料 **持** = 持参するもの
申 = 申込・参加方法 **問** = 問い合わせ先
期 = 申込期間・開始日・期限 **他** = その他

スポーツ

市民家庭スポーツの日

■体育課 ②2104



4月の市民家庭スポーツの日(毎月第2日曜日)は、総合公園体育館を無料開放します。

時 4月14日(日)午前10時～午後4時

※当日は、スポーツ推進委員2人が、利用者の要望により、指導や助言を行います。

少年体操教室

■体育課 ②2104

時 5月8日(水)～7月10日(水)の毎週水曜日午後7時～9時(計10回)

所 渋川北中学校体育館
内 マット、鉄棒など

対 市内在住の小学3～6年生

定 30人程度

費 3000円(保険料など)

申 教室初日に会場へ

問 市体育協会体操部高橋直樹さん(渋川北中学校)②2546へ

「渋川いきいき健康スポーツクラブ」教室紹介

■体育課 ②2104

いずれも**申・問**は、渋川いきいき健康スポーツクラブ小松真弓さん(②0120)へ。

〈日曜冒険遊び場教室〉

時 4月14日、5月12日(日)、6月16日(日)、7月14日(日)、8月18日(日)、9月15日(日)、10月14日(祝)、11月10日(日)午前10時～午後3時(計8回)

所 コマツスポーツクラブ運動広場(石原)

内 有資格インストラクターが、バーベキュー、野外遊び、野山歩きなどを指導

対 市内の小学生～高校生 ※中学・高校生は、ボランティアスタッフとしてのみ参加可。

定 ▽小学生 20人(先着順)

▽中学・高校生 10人(先着順)

費 4000円(保険料など)

※別途、工作材料費などの実費が掛かります。

持 飲み物、弁当、虫除けスプレーなど

〈幼児・小学生スポーツ教室〉

時 4月～来年1月の毎週金曜日午後7時～8時45分

所 渋川中学校体育館

内 ボール遊び、鬼ごっこなどの楽しい運動を通じた健康づくり、仲間づくり

対 市内の幼児(5・6歳児)～小学生

定 30人(先着順)

費 1カ月1000円(保険料など)

持 室内用運動靴

〈小学生ボール運動教室〉

時 4月～来年1月の毎週金曜日午後7時～8時45分

所 渋川中学校体育館

対 市内の小学生

定 15人(先着順)

費 1カ月1000円(保険料など)

持 室内用運動靴

〈体幹トレーニング教室〉

時 ▽4月教室 12日(金)、19日(金) ▽5月教室 10日(金)、17日(金) ▽6月教室 11日(金)

▽小学生 20人(先着順)

「わくわく学び塾」前期受講生募集

「わくわく学び塾」は、子持公民館で実施していた自主企画・自主運営の生涯学習講座「わくわく子持塾」を市内全公民館に拡大するものです。講師と受講生が協力して、自主的な講座運営をしていきます。

現在、今年度の前期(5月～8月)に開講する73講座の受講生を募集しています。講座の詳細は、今回、一緒に配布された「生涯学習だより13号」をご覧ください。

問 中央公民館(②4321)



国民年金保険料 免除制度のお知らせ

今年度の国民年金保険料は、月額1万5,040円です。

＜保険料免除制度＞

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合に、一定の基準により保険料が免除になる制度があります。また、退職(失業)した人の所得を除外して審査する、特別免除もあります。

免除を希望する人は、年金手帳など基礎年金番号が分かるもの、雇用保険受給資格者証など失業していることが確認できる公的機関の証明(コピー可、該当者のみ)、印鑑を持参して、**保**険年金課または各総合支所市民福祉課で手続きしてください。

＜学生納付特例制度＞

20歳以上であれば、学生でも保険料を納める必要があります。しかし、前年の収入が一定以下の学生には、



申請して承認を受ければ、保険料を後から納めることができる、学生納付特例制度があります。

申請する人は、年金手帳など基礎年金番号が分かるもの、学生証(コピー可)または在学証明書、印鑑を持参して、保険年金課または各総合支所市民福祉課で手続きしてください。

なお、24年度に学生納付特例制度を申請し、納付が猶予されていた人で、今年度も引き続き在学予定の人には、はがき形式の申請書が3月末に日本年金機構から送られます。昨年度と同じ学校などに在学される人は、このはがきに必要事項を記入して返送すると、今年度も継続で申請ができます。

詳しくは、渋川年金事務所(☎①607)または保険年金課国保年金係(☎②2429)へ。

県営住宅入居者を募集します

■入居者資格 現在住宅に困窮しており親族と入居する予定の人または単身の高齢者や障害のある人など ※収入制限があります。 ■募集内容 募集案内をご覧ください ■募集案内配布場所 県住宅供給公社、市建築住宅課など ■申込期間 4月1日(月)～15日(月) ■入居可能日 7月1日(月) ■問い合わせ先 県住宅供給公社(☎027-223-5811)

7日(金)、14日(金)
※時間は、いずれも午前10時～11時30分。
所 コマツスポーツクラブ
ジム(渋川/辰巳町)
内 体幹(腹筋・背筋)トレーニングを中心にお腹周りを引き締め、太りにくい体づくりをします
費 各教室500円(保険料など)
対 市内の成人
定 各月8人(先着順)
持 室内用運動靴
所 室内用運動靴
時 4月～6月の毎週金曜日午後5時30分～6時30分
内 渋川ネイブルスクエア(渋川/中之町)
内 日本体育協会公認スポーツ指導者が、初心者向け

に安全な滑り方を指導
対 市内の幼児～成人
定 10人(先着順)
費 1カ月3000円(保険料・用具貸出料など)
市立図書館の催し物案内
図書館
市立図書館 ☎0644
いずれも会場は市立図書館、参加料は無料です。
子ども映画会
時 4月13日(土)午後2時
内 「ムーミン谷の春」くじらぐも「ミッキーとあざらし」
時 4月20日(土)午後2時
内 「萌えの子おはなし会」
▽絵本Ⅱ「ほらみてみて」

「パパのしごとはわるものです」
「すいすいたこたこ」
▽紙芝居Ⅱ「そのあかちゃんへのプレゼント」
映画鑑賞会
時 4月21日(日)午後2時
内 「雲を抜けた月のように」(監督・イ・ジュニク/主演・チャ・スンウオン、ファン・ジョンミン・2010年・韓国映画)



「市内日帰り温泉」

市民特別 無料招待券

■観光課
(☎②2873)

市では、皆さんの健康増進のため、市内日帰り温泉の市民特別無料招待券を進呈します。無料招待券は、チラシに印刷し、「広報しぶかわ」4月1日号に差し込んでお届けしています。

利用できる施設は、チラシで確認してください。

有効期限 6月30日(日)

防災行政無線放送を電話で確認！

～渋川と北橘地区で
開始しました！～

「ぼうさいしぶかわ」 ☎0279
②6081

市が進めている防災行政無線の統合整備により、渋川地区と北橘地区では、防災行政無線で放送された内容を自宅の電話や携帯電話から確認できるようになりました。
※そのほかの地区は、今年度中に整備が完了し、利用できるようになります。(☎行政課)

災害情報などをメールで配信

携帯電話・スマートフォン
の登録用QRコード



QRコードを読み込み、画面の案内に従って登録してください。

パソコンは、市ホームページから登録できます。

www.city.shibukawa.lg.jp/

操作方法の問い合わせは、
コールセンターへ

03-5464-7225

平日午前9時～午後5時



登録は無料ですが、通信料金(パケット料等)は登録者の負担です。

本事務管理課

掲示板

市以外のお知らせ

掲載希望は☎秘書広報課へ

渋川駅前通り

第23回歩行者天国参加者募集

5月19日(日)午前10時から午後3時30分の間に行われる「渋川駅前通り歩行者天国」のイベント(歌、踊り、演奏)などへの参加者を募集しています。また、フリーマーケット出店者(出店料1,000円)も募集しています。

詳しくは、渋川駅前通り商店街振興組合(月～金曜日・午前9時～午後4時・☎③8066)へ。

シルバー人材センター

会員入会説明会

☎ 4月15日(月)、5月15日(水)、6月17日(月)、7月16日(火)、8月19日(月)、9月17日(火)の各日午後1時30分 所 子持総合支所 対 市内在住の健康で働く意欲がある60歳以上の人 持 筆記用具 申 当日会場へ

詳しくは、市シルバー人材センター事務局(☎②4688)へ。

フォークダンス初心者教室

☎ 5月10日(金)～6月7日(金)の毎週金曜日午後7時～8時30分(計5回) 所 渋川南小学校(多目的ホール) 師 中澤章さん 費 500円(資料代など) 持 動きやすい服装、室内用運動靴 申・問 電話で加藤みち江さん宅(☎③7388)

群馬いのちの電話(自殺予防)

孤独や不安の悩み。一人で悩まず気軽に相談してください！

☎ 027-221-0783

☎ 0120-738-556

☎ 毎日午前9時～午後9時30分、第1・第3金曜日午前9時～午前0時、第2・第4金曜日午前9時～翌日の午前9時(24時間対応)、毎月10日午前8時～翌日の午前8時(24時間フリーダイヤル対応)

猿田彦神社春祭り

☎ 4月24日(水)午前9時 所 猿田彦神社(石原) 内 大和神楽(市指定重要無形文化財)全36座の奉納発表 問 堀越金三さん宅(☎③9196)

平成25年度

酒類販売管理協力員の募集

スーパー、コンビニエンスストア、酒販店などの酒を販売している場所では、未成年者飲酒防止のための表示を行うことなどが法律で定められています。

関東信越国税局では、買い物などの機会を利用して、酒の陳列場所の未成年者飲酒防止のための表示状況や酒の販売価格などを確認し、税務署に連絡する「酒類販売管理協力員」を募集します。

詳しくは、前橋税務署酒類指導官(☎027-224-4498)へ。

健康体操無料教室

☎ 4月23日(火)、4月30日(火)午後1時30分～3時 所 古巻公民館 内 ストレッチング、筋力トレーニングなど 対 成人女性 定 10人(先着順) 費 無料 申・問 電話で一倉泰代さん宅(☎③8169)

多重債務の無料相談

前橋財務事務所では、多重債務相談窓口を開設しています。相談員が電話や来庁による相談を受け、必要に応じて法律専門家に引き継ぎを行っています。

【相談窓口直通電話】

☎027-221-4495 受付時間 月～金曜日午前8時30分～正午、午後1時～4時30分(祝祭日は除く)

NHK学園

通信講座の受講者募集

NHK学園では、趣味・教養から語学・資格まで、幅広いジャンルの生涯学習通信講座(全200コース以上)の受講者を募集しています。この通信講座で、新しい趣味や技能を身に付けてみませんか。

募集要項請求・問い合わせ先

NHK学園(☎042-572-3151) ※詳しい内容は、NHK学園ホームページ(http://www.n-gaku.jp)で見ることができます。

人間ドック検診費の助成

対象は国保と後期高齢者
医療制度の加入者です

市では、国民健康保険加入者と、後期高齢者医療制度加入者に、人間ドック検診に対する助成を行います。助成を受けるためには、いずれも事前申請が必要です。〈共通事項〉

対象者・助成額など 別表

1のとおり

申請窓口 いずれも本保険

年金課または各総合支所市民福祉課

その他

受診シールと質問票は、5月中旬ごろ対象者に送付します。届いていない人は不要です。

国民健康保険加入者の人間ドック

事前申請方法 医療機関へ予約した後、保険証、印鑑、



特定健康診査受診シール、質問票を持参し、申請窓口へ

助成方法

▽指定医療機関で受診

受診先で検診費総額から助成額を除いた金額を支払ってください。市国民健康保険から、医療機関に助成金を支払います。

※指定医療機関は「広報しぶかわ」5月1日号でお知らせします。

▽指定医療機関以外で受診 ①受診先で検診費総額を支

払ってください

②領収書、検診結果、振込先口座番号の分かるものを持参して申請窓口へ

③後日、受診者の指定口座に助成金を振り込みます

後期高齢者医療制度加入者の人間ドック

事前申請方法

医療機関へ予約した後、保険証、印鑑、後期高齢者健康診査受診シール、質問票を持参し、申請窓口へ助成方法 国保加入者で、指定医療機関以外で受診した場合と同じ

詳しくは、保険年金課(☎2429)へ。

【健康相談のご案内】

～あなたの健康をサポートします～

市では、次のとおり健康相談を実施しています。相談会場では、心身の健康上の心配事や家族の健康について、保健師が相談に応じます。気軽にご利用ください。

時・所 別表2のとおり

内 心身に関する個別相談、血圧測定、尿検査、身体計測、育児相談など

健康アッププロジェクト

4月から伊香保、小野上、子持地区では、モデル事業として通常行っている健康相談をリニューアルした「健康アッププロジェクト」を実施します。

このプロジェクトでは、これまでの相談内容のほかに、メタボ・腰痛予防、骨密度アップのための簡単な体操などを学んでもらい、皆さんの健康アップを目指します。

継続して参加すると、素敵なプレゼントがもらえます。

時・所 別表2のとおり

費 無料

申 直接会場へ

持 健康手帳(持っている人)

問 ■ 渋川保健センター(☎251321)

(別表2) 健康相談会場と日程		
ところ	実施日	時間
渋川保健センター	月～金曜日(土・日、祝日を除く)	午前9時～11時30分 午後1時～4時
伊香保公民館(※1)	第2・4金曜日(祝日を除く)	▷受付＝午前9時30分～10時 ▷健康アップタイム＝午前10時～10時30分 ▷相談タイム＝10時30分～11時30分
旧小野上保健センター	第2月曜日(祝日を除く)	
小野上地域福祉センター	第4月曜日(祝日を除く)	
子持公民館(※2)	第1・3火曜日(祝日を除く)	
赤城公民館(※2)	第1・3木曜日(祝日を除く)	午前9時30分～11時30分
北橋公民館(※2)	第2・4火曜日(祝日を除く)	

※1 = 旧伊香保保健福祉センター。
※2 = 子持・赤城・北橋の旧保健センター。

(別表1) 平成25年度人間ドック検診費助成/対象者・助成額など		
区分	国民健康保険	後期高齢者医療制度
対象者	・国民健康保険加入者で保険税を完納している世帯の人 ・特定健康診査を受診しない人	・後期高齢者医療制度加入者で保険料を完納している人 ・後期高齢者健康診査を受診しない人
助成の種類	日帰り人間ドック、二日人間ドック(宿泊を伴うものも含む)、脳ドック(日帰り人間ドックと併診) ※日本人間ドック学会の定めた検査項目の実施が助成要件となります。 検査内容によっては助成の対象にならない場合がありますので、事前に医療機関に確認してください。	
助成額	検診費の3分の2以内 ▷日帰り人間ドック＝限度額2万5,000円 ▷二日人間ドック＝限度額3万円 ▷脳ドック＝限度額3万円(ただし、3年に1回のみ助成)	検診費の3分の2以内(限度額2万円)
受診期限	平成26年3月末日	平成26年2月末日
事前申請の受付開始日	▷指定医療機関の受診者＝5月1日(水) ▷指定医療機関外の受診者＝4月1日(月)	4月1日(月)

子どもの予防接種のご案内

お子さんの体調の良いときに接種してください

市では、子どもの予防接種を指定医療機関で行っています。年間を通して受けられますので、お子さんの体調が良いときに受けさせてください。

各種予防接種とその効果

▽ヒブ・小児用肺炎球菌予防接種

どちらも、深刻な後遺症を残したり死亡することもある細菌性髄膜炎などの、重症な細菌性感染症に予防効果が期待できます。

今年度から、定期予防接種になりました。

▽四種混合予防接種

ジフテリア、破傷風、百日せき、ポリオの発症に対する予防効果が期待できます。現在の日本では、予防接種により流行がほとんどない疾病もありますが、外国などから持ち込まれる危険性もあります。また、百日せきは年間1万人程度が

かかり、特に乳幼児期は重症化することが多いため、予防接種による免疫の獲得が必要です。

▽不活化ポリオ予防接種

かつて、日本で流行した

ポリオ(小児まひ)の予防効果が期待できます。以前の生ワクチンでは、極めてまれにポリオにかかったときと同じ症状がでることがありましたが、不活化ワクチンでは、そのようなことはありません。

▽三種混合予防接種

ジフテリア、破傷風、百日せきの予防効果が期待できます。

▽BCG予防接種

結核の発症を抑える効果があり、特に結核性髄膜炎など小児の重症な結核の発症予防に効果があります。結核は、今でも毎年2万人以上が発症して重大な感染症のひとつです。今年度が



ら接種対象年齢が変更になり、昨年度までは3カ月児健診と同時に、■渋川保健センターで予防接種を行っていました。今年度からは指定医療機関で実施します。

▽麻しん風しん予防接種

麻しん(はしか)と風しんに対する高い予防効果が得られます。麻しんは発症すると対処療法しかなく、脳炎などの合併症を発症し、死に至ることもあります。予防接種による予防が最も効果的です。また、風しんは、麻しんよりも軽い症状ですが、脳炎や血小板減少性紫斑症などの合併症を発症することもあります。成人女性が妊娠初期に感染すると、胎児に対して先天性風しん症候群が高い確率で発生します。

▽日本脳炎予防接種

死亡率や後遺症を残す確率が高い日本脳炎の予防に

医療機関で行う予防接種の対象児と注意事項

予防接種名	対象児	受け方	注意事項
三種混合 (ジフテリア 破傷風 百日せき)	生後3カ月 ～7歳6カ月未満 ※確実な免疫をつくるためには、決められた間隔で接種することが大切です。万が一、間隔があいてしまった場合や、すでに百日せきにかかった乳幼児はかかりつけ医に相談してください。	◆初回接種 20日～56日の間隔をあけて3回	【標準的な接種期間】 ▷初回接種＝生後3カ月～12カ月未満 ▷追加接種＝初回接種終了後、生後12カ月～18カ月未満
四種混合 (ジフテリア 破傷風 百日せき ポリオ)		◆追加接種 初回の3回目を終了後、6カ月以上の間隔をあけて1回接種	
不活化ポリオ		◆初回接種 20日以上の間隔をあけて3回 ◆追加接種 初回接種の3回目を終了後、6カ月以上の間隔をあけて1回接種	
BCG	1歳未満	1回接種	標準的な接種期間は、生後5カ月～8カ月未満
麻しん 風しん 混合	◆1期 生後12カ月～2歳未満までに1回 ◆2期 5歳～7歳未満で、小学校に入学する日の1年前から前日までに1回 ※平成19年4月2日～20年4月1日生まれの幼児が対象。		麻しんまたは風しんにかかった子どもも接種できます

日本脳炎予防接種 特例措置のお知らせ

日本脳炎予防接種は、平成17年5月30日から接種勧奨が差し控えられていましたが、22年4月から一部の接種勧奨が再開されました。今年度、この期間に接種できなかった次の人を対象に、接種回数の不足分の接種勧奨を行います。

対象年齢 ▷第1期=7歳、8歳 ▷第1期追加=9歳、10歳 ▷第2期=18歳
※平成7年4月2日から19年4月1日生まれで接種を希望する場合は、対象年齢以外でも接種できます。

接種回数 ▷1回接種済み=2回
▷2回接種済み=1回 ▷未接種=3回

指定医療機関 別表(24・25ページ)のとおり

※別表以外の医療機関でも接種できる県内の医療機関があります。希望する場合は、渋川保健センターへ問い合わせてください。

費 無料

持 母子健康手帳

他 特例措置の予診票は、指定医療機関に設置しています
※渋川保健センターでも交付します。母子健康手帳を持参してください。

問 渋川保健センター

小学6年生の 二種混合予防接種

市では、小学6年生を対象とした、二種混合(ジフテリア・破傷風)予防接種2期を、指定医療機関で実施します。予診票は、4月中に小学6年生のいる家庭へ郵送します。期限までに接種を受けましょう。

なお、接種当日は必ず保護者が同伴してください。

指定医療機関 別表(24・25ページ)のとおり

※別表以外の医療機関でも接種できる県内の医療機関があります。希望する場合は、渋川保健センターへ問い合わせてください。

対 市内の小学6年生

※市内の11歳、12歳の児童。

期 平成26年3月31日まで

持 予診票、母子健康手帳、保険証

他 予診の結果、接種できなかった場合や、予診票を紛失した場合は、渋川保健センターで再交付します

問 渋川保健センター

効果的です。蚊が媒介し、西日本など暖かい地方で発症がみられます。現在は、予防接種により流行はほとんどありませんが、地球温暖化によって北に広がること懸念されています。

対 下表のとおり

指定医療機関 別表(24、25)

予診票の再交付 予診の結果

ページ)のとおり
※別表以外の医療機関でも接種できる県内の医療機関があります。希望する場合は、渋川保健センターへ問い合わせてください。

果、接種できなかった場合や予診票を紛失した場合は、渋川保健センターで予診票を再交付します。母子健康手帳を持参してください。

他 医療機関によっては、予約が必要となります。事前に電話などで確認してください

医療機関で行う予防接種の対象児と注意事項

予防接種名	対象児	受け方	注意事項
ヒブ	◆接種開始年齢が生後2カ月～7カ月未満=4回接種……………※1 ▷初回接種(27日～56日までの間隔をおいて3回) ▷追加接種(初回終了後7月～13月までの間隔をあけて1回) ◆接種開始年齢が生後7カ月～12カ月未満=3回接種 ▷初回接種(27日～56日までの間隔をあけて2回) ▷追加接種(初回終了後7月～13月までの間隔をあけて1回) ◆接種開始年齢が生後12カ月～5歳未満=1回接種		※1=標準的な接種開始年齢は、生後2カ月～7カ月未満。
小児用肺炎球菌	◆接種開始年齢が生後2カ月～7カ月未満=4回接種……………※1 ▷初回接種(27日以上の間隔をおいて3回)……………※2 ▷追加接種(初回接種終了後60日以上の間隔をあけて1回)……………※3 ◆接種開始年齢が生後7カ月～12カ月未満=3回接種 ▷初回接種(27日以上の間隔をあけて2回)……………※4 ▷追加接種(初回接種終了後60日以上の間隔をあけて1回) ◆接種開始年齢が生後12カ月～5歳未満=60日以上の間隔をあけて2回接種 ◆接種開始年齢が生後24カ月～5歳未満=1回接種		※1=標準的な接種開始年齢は、生後2カ月～7カ月未満。 ※2=初回接種の2回および3回目の接種は、生後12カ月までに行うこと。 ※3=標準的な追加接種期間は、生後12カ月～15カ月未満。 ※4=初回接種の2回目の接種は、生後12カ月までに行うこと。
日本脳炎	生後6カ月～7歳6カ月未満	◆1期初回 6日～28日の間隔をあけて2回 ◆1期追加 1期初回終了後、おおむね1年後	【接種勧奨の対象年齢】 ▷1期初回=3歳～4歳未満 ▷1期追加=4歳～5歳未満 ※接種勧奨の対象外の子どもも、希望する人は定期予防接種として無料で接種できます。
	9歳～13歳未満	2期=1回接種	

子宮けいがん予防ワクチンの接種

中学1年生を対象に
個別通知を郵送します

今年度から、子宮けいがん予防ワクチン接種が定期予防接種に導入されました。市では、標準的な接種年齢である中学1年生を対象に個別通知を送付します。

また、昨年度実施したワクチン接種の助成事業の対象者で、まだ接種が途中の人や、未接種であった人も、高校1年生相当までの年齢であれば接種できます。

指定医療機関 下表のとおり
※下表の医療機関以外で接種を希望する場合は、**■** 渉

〈子宮けいがんとは?〉

子宮けいがんは、子宮けい部(子宮の入り口)にできるがんで、特に20~30歳代での発症が増加しています。日本では、毎年約8,500人の女性が子宮けいがんを発症し、約2,500人が亡くなっています。

子宮けいがんは、ウイルス感染が主な原因とされていますが、近年、ワクチンの接種により、感染を予防できるようになりました。

しかし、ワクチン接種のみで完全に防げるわけではありません。20歳を過ぎたら、定期的に子宮けいがん検診を受診しましょう。

川保健センターへ問い合わせてください。

通知対象者 中学1年生

持 予診票、母子健康手帳、保険証

他 通知対象者に予診票を郵送します。そのほかの学年で、昨年度接種できなかった人や接種途中の人は、

川保健センターで再交付します。希望する人は、接種済証、母子健康手帳を持参してください

問 ⑤ 1321
川保健センター

予防接種指定医療機関

地区	医療機関名	電話番号	四種混合	三種混合	不活化ポリオ	BCG	麻しん風しん	日本脳炎	ヒブ	小児用肺炎球菌	子宮けいがん	高齢者肺炎球菌
洪川	みゆきだ内科医院	60-6070	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	めぐみこどもクリニック	30-2022					○					
	森医院	23-8733	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
	湯浅内科クリニック	20-1311	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
伊香保	伊香保クリニック	72-4114		○		-			○			
	原沢医院	72-2503					○					
子持	斉藤医院	53-5558	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	船曳医院	53-2530					○					
赤城	赤城開成クリニック	20-6500					○					
	市国保あかぎ診療所	56-2220					○					
北橋	上之原病院	52-2221	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	北関東循環器病院	027-232-7111	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	佐藤医院	52-3003	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
吉岡町	痛みのクリニック長谷川医院	30-5055	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	井野整形外科リハビリ内科	30-5255		○		-	○		-	-	-	○
	大井内科クリニック	30-5575	-	○	-	-	○		-	-	○	
	大滝クリニック	30-5800	-	○	-	-	○		-	-	○	
	岡本内科クリニック	20-5353	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
	駒寄こども診療所	55-5252					○					-
	佐藤医院	54-2756					○					
	関口医院	55-5122	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
	竹内小児科	30-5151					○					-
	田中病院	54-2106	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
榛東村	まつい女性クリニック	30-6510	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
	菊地医院	54-3346	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	榛東さいとう医院	54-1055					○					
	榛東わかばクリニック	20-5531					○					

高齢者の肺炎球菌ワクチン接種

75歳以上の人を対象に 接種費用の一部を助成します

肺炎は、日本人の死因第4位となっています。特に高齢者が肺炎にかかるると重症化しやすく、年齢とともに肺炎の死亡率は高くなります。

肺炎球菌ワクチンの接種は、高齢者の肺炎の原因となる病原体の中で最も頻度の高い、肺炎球菌による肺炎を予防する予防接種です。市では、75歳以上の人を対象に接種費用の一部を助成しています。

※希望者が任意で行う予防接種です。
助成対象者 接種当日75歳



以上の人で、過去に肺炎球菌予防接種を受けたことがある場合、接種後5年以上経過している人

接種方法 事前に■**渋川保健センター**または各総合支所市民福祉課で申請し、予防票の交付を受けてください

助成額 2000円

※自己負担額は、各医療機関が定めた接種費用から、助成額を差し引いた額です。
助成回数 1人につき1回
接種期間 通年

指定医療機関 下表のとおり

持 保険証、健康手帳、市が交付した予防票

他 再接種の際に、副反応が激しく現れることがあるため、前回の接種から5年以上の間隔が必要です。申請の前に、必ず過去の接種状況を確認してください

問 渋川保健センター

予防接種指定医療機関

地区	医療機関名	電話番号	四種混合	三種混合	不活化ポリオ	BCG	麻しん風しん	日本脳炎	ヒブ	小児用肺炎球菌	子宮けいがん	高齢者肺炎球菌
渋川	有馬クリニック	24-8818	-	-	-	○	-	-	○	-	-	○
	井口医院	25-1100	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	石北医院	22-1378	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	入内島内科医院	60-7322	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	大谷内科クリニック	20-1881	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	神山内科医院	22-2181	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-
	川島内科クリニック	23-2001	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	クリニックオガワ	22-1377	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
	慶生医院	22-0210	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	厚成医院	22-1060	○	-	○	-	-	-	-	○	-	-
	コオノ医院	22-0171	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
	斎藤内科外科クリニック	22-1678	-	-	○	-	-	○	-	-	-	○
	桜井医院	22-2360	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	渋川総合病院	22-4111	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	渋川中央病院	25-1711	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	関口病院	22-2378	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	高井医院	22-0076	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
	高野外科胃腸科医院	22-2454	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
	塚越クリニック	60-7700	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	とまるクリニック	26-7711	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	中野医院	22-1219	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	奈良内科医院	25-1155	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-
	西沢医院	22-2324	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
榛名病院	22-1970	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
北毛診療所	24-2818	-	-	-	-	-	-	○	-	-	○	
北毛病院	24-1234	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	
本沢医院	23-6411	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	
宮下外科胃腸科医院	23-3021	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	

シリーズ 命を守る授業

毎月掲載 / 1時限目

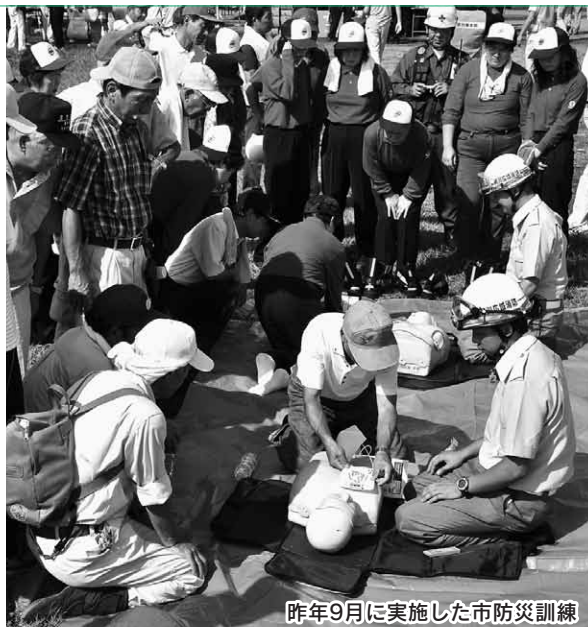
目指そう! 「生活防災」

市消防防災対策室(行政課内)では、今月から毎月1日号で、年12回にわたり「命を守る授業」を連載します。

この授業は、市民の皆さんに「防災」について考えてもらい、日ごろから災害に備えることで、多くの命が守られていくことを願い、さまざまな観点から情報を掲載していくものです。

1時限目は、「生活防災」についてです。

(寄稿：防災専門員・小金澤照昌)



昨年9月に実施した市防災訓練

「えっ、地震だ！」平成22年3月11日午後2時46分。私は、ある高校で講義をしていました。地震を感じたその時、私は子どもたちに何を指導できたのだろうか。ただただ、揺れの収まるのを待っていたと記憶しています。本来であれば、いすや机の下にもぐり身の安全を確保させなくてはならなかったと反省しています。皆さんは、あの時どうでしたか？家の中や仕事場、デパートで、どんな事ができましたか？

〈私にとっての防災とは〉

皆さん、「防災を一言で答えてください」と質問されたら、どのように答えますか？

例えば、防災訓練への参加や家に3日分の備蓄品を用意する、家具の固定などは確かに立派な「防災」ですが、質問の答えにはなりませんね？

私は「防災とは、自分の大切な人を守ること」と答えています。「自分の命は自分で守る」と一般的に言われますが、私はこの言葉に、身近さを感じません。むしろ、冷たさと身勝手さを感じます。そこで私は、「大切な人」「愛する人」と、言葉を置き換えることによって、とても分かりやすく、理解しやすくなると感じ、このように表現しているのです。皆さん、いかがですか？

生き抜くために私たちがすべきこと

〈防災の考えの原点〉

自分の愛する大切な人を守るためには、自分が生きていくことが大前提です。自分が助かるための努力と工夫をすることこそが「大切な人を守る」防災につながると考えます。

例えば、毎日の食事です。その時ある材料で、大切な人に喜んでもらおうと、皆さんは工夫して料理すると思います。まさにこのことが、「防災の考えの原点」なのです。料理を作るためには、あなたが必要なのです。

「大切な人のために、自分ができること」「愛する人のために喜んでもらえること」。そのために、自分の命を懸けても、大切な人を守り抜こうとあなたは、行動するはずですよ。

〈あいさつから始まる生活防災〉

日ごろの生活の中に、手軽に取り入れながら生き延びていくための防災活動を「生活防災」といいます。「生き抜くために為すべき活動」です。では、最高の「生活防災活動」は、何でしょうか？それは「あいさつ運動」です。簡単なことですよ。

毎日のあいさつから、地域の人たちのつながりができ、いざというときの初動体制に必要な「皆さんの助け合いの力。共助」が生まれます。ぜひ、明日から始めましょう！

防災
〇×
クイズ

①各家庭における備蓄量は、最低でも水は3ℓで2日間、食料は1日3食で2日分が必要である。

②家の中に居て突然の地震。まず、すべきことは、身の安全を確保するよりも火を消すことである。(答えは、次号に掲載します)

肺がんの 体幹部定位放射線治療

洪川総合病院
放射線科医師

〈新しい肺がん治療技術〉

肺がんの主な治療法は、手術、放射線治療および抗がん剤の治療です。なかでもリンパ節やほかの臓器などに転移のない早期の原発性肺がんに対しては、手術が第一に行われますが、心肺機能が悪いことや手術を希望しない患者に対しては、放射線治療が行われます。

最近、このような早期の原発性肺がんの患者に対して、高精度放射線治療の一つ「体幹部定位放射線治療」が行われるようになり、手術に匹敵する治療成績が報告されています。また、転移性肺がんのうち、大きさが径5センチ以内で、数が少なく、ほかの臓器に転移のない患者に対しても、この体幹部定位放射線治療が行われています。

〈短期間で効率的な放射線治療〉

体幹部定位放射線治療は細い放射線を多方向から病巣に

集中してかける治療法です。これにより正常肺や心臓などの正常組織にかかる放射線を低くすることができ、

1回に大量の放射線をかけることができ、4回程度、2週間以内で放射線治療を完了することができ、

また、肺がんは、呼吸で動く病変なので、病変に狙いを定めることが重要になります。呼吸による動きの大きな腫瘍の場合には、呼吸を浅くする方策をとり、腫瘍の呼吸による動きを抑えて行います。治療の直前には治療台でCTを撮影し、患者さんの体を微妙に動かし、腫瘍に標準をぴつたりと合わせて治療します。

すでに、当院では前立腺がんに対する強度変調放射線治療などの高精度放射線治療を行っていますが、肺がんに対する本治療法もできるようになりました。今後もさらに高度な放射線治療を市民の方々に提供していきたいと考えています。

守り育て未来につなぐ

しづかわの環境

隔月4回掲載／第1回

平成24年度 市民環境大学を開催しました

市では、良好で快適な環境を保全し、創造するため、さまざまな環境施策に取り組んでいます。そこで今回は、その施策の一つである「市民環境大学」について紹介します。

市民環境大学は、環境に関心のある市民を対象に、平成14年度から毎年開催している、年5回の連続講座です。平成24年度は、「原発事故後の環境とエネルギー」をテーマに、放射能汚染への対処法やエネルギーの現状認識、再生可能エネルギーの可能性などについて広い視野で学び、受講者は環境に関するより一層の知識を深めました。

〈新たに2人のエコ・リーダーを認定〉

市民環境大学では、この5回の講座に4回以上出席するなど、一定の条件を満たした受講者を「渋川市エコ・リーダー」として認定しています。平成24年度は、新たに2人のエ



昨年行われた市民環境大学の様子

コ・リーダーが誕生し、今後は地域の環境活動の先導役としての活動が期待されます。

〈24年度新規エコ・リーダー認定者・敬称略〉
飯塚一雄(渋川/明保野)、木村憲太郎(渋川/御蔭)

※今年度で開催する講座の詳細は、後日、「広報しづかわ」などでお知らせします。

皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

(☎環境課)



話題の甲着裝人骨を熱心に見る来場者(頭側から撮影)

—古墳時代の甲を着た人骨の特別公開—

県埋蔵文化財調査事業団では、昨年、金井東裏遺跡(金井地内)で出土した全国初の『古墳時代の甲を着装した人骨』を北橘町の事業団本部で3月3日から8日まで特別公開しました。公開は、初日だけで1,000人を超す盛況ぶりです。全国各地から訪れた考古学ファンなどが、甲や人骨、矛や鉄鏃を熱心に見学していました。現在、調査主

体である県が、文化庁や渋川市と連携して調査研究を進めており、市も今後、遺跡の活用方法を検討していく予定です。

※この遺跡を調査するため『金井東裏遺跡出土甲着裝人骨等調査検討委員会』が組織され、渋川市もオブザーバーで参加しています。

詳しくは、県埋蔵文化財調査事業団ホームページをご覧ください。



甲着裝人骨(足側から撮影)

※今回の記事掲載により、「しづかわフォト」「渋川かるた」コーナーはお休みします。

編集後記

春は「別れ」と「出会い」の季節。我が家の子どもたちも卒業と入学を経験して少し大人になれそうです。自分も異動の時に後悔しないよう、遠慮？してきた表紙を前号で、【編集後記】を今号で、担当したところ、なんと異動に…。最初で最後の編集後記となってしまいました。(ま)